
B グループ



インドネシアにて、農園問題に関する住民への聞き取りの様子

- 📍 東京都新宿区新宿1-23-16
第二得丸ビル3階
- ☎ 03-5269-5097
- 📠 03-5269-5097
- 🔍 <http://www.jatan.org/>
- 👤 中司 喬之

活動名

熱帯林保全のためのパーム油関連製品に関する企業の環境社会配慮支援活動

助成活動紹介

日本の植物油利用では菜種に次ぐ消費量を誇るパーム油。安価で利用しやすいことから生産が増える一方、農園拡大に伴い森林破壊による生物多様性や気候変動、土地紛争や人権・労働問題が深刻になっています。よって問題把握のための現地調査を行い、企業向けセミナー「熱帯林とCSR」で報告するとともに、パーム油を利用する企業向けにパーム油の責任ある調達のためのガイドとしてWEBサイトpalmoilguide.infoを開設しました。消費者にわかりやすく問題を知らせる情報提供WEBサイト「あぶない油の話～パーム油のことを知るサイト」を開設したり、パーム油問題についての対応状況について企業向けのアンケートに基づく取組評価表づくりを通じて、支援を行っています。

3年間の成果

企業向けセミナー「熱帯林とCSR」には継続的に十数社からの参加を得ており、消費者向けサイトは今年2月に開設後すでに1万件以上のアクセスで「パーム油」のGoogle検索でトップランクとなり、サイト内の「パーム油が何に入っているか知りたい」という声も4千人以上に達しました。企業向け調達ガイドは9月開設したばかりですが、日経新聞にも紹介されました。私たちだけの成果ではないが、活動期間中の3年間に、日本の食品製造業界でも大手2社がパーム油調達方針を公表し、製油業者も高い調達基準を1社が公表。大手小売業者2社がパーム油調達方針策定を検討中です。

団体から一言



日本ではパーム油への関心や対応が欧米諸国に比べ遅れているので、まず一般消費者の認知度を上げ、情報提供を通じて、企業の取り組みや意識も変化させていく必要があります。今後も情報発信を続け、WEBサイトのコンテンツを充実させていく予定です。

連携・提携先






プランテーション・ウォッチ 以下参加団体
レインフォレスト・アクション・ネットワーク (RAN)日本代表部、地球・人間環境フォーラム (GEF)、国際環境NGO FoE Japan (FoEJ)、サラワクキャンペーン委員会(SCC)、メコン・ウォッチ

グリーン購入ネットワーク パーム油研究会

情報求む！

パーム油問題に取り組みたいと考えている企業や消費者団体、金融業界、教育団体、コンサル業界の方々、ご連絡ください。



 大阪市此花区西島6-4-19
 090-6375-5658
 FAX番号
 <http://www.o-umisakura.com>
 那須 睦美

活動名
音楽とごみ拾いで繋ぐ、大阪湾のアマモと子どもたち『大阪海さくら』

11月5日(土)開催 『第2回 海と森の音楽祭♪BBQフィールドコンサート～海と森あそびスタンプラリーYeah!』にてウルフルケイスケ氏

助成活動紹介

子どもたちが安心して遊べる海をとりもどすことを大きな目的とし、まずは身近な大阪湾と沿岸における川や海からきれいにし、全国へと拡大させていこう！という活動。
 その中でも、大阪湾の沿岸において、アマモ場を保全するため、アマモの移植活動を行う。
 また、大阪湾沿岸及び、淀川河口流域の環境保全のための清掃活動を行う。
 そして、これらの活動を普及啓発するために音楽イベントやエンターテイメントイベントを開催する。


3年間の成果

3年間で、毎月の大阪湾沿岸での清掃活動を計40回以上、のべ1000人以上の方々とともに、開催致しました。イベントも夏のせんなん里海さくらフェスを中心に、8000人以上の方々に参加頂き、大阪湾の楽しさや大阪湾でのアマモの現状についての普及啓発を行う事ができました。

団体から一言

担当者：那須 睦美

私は、19歳からコマーシャル写真、テレビのファッションスタイリストをし、その後、海外モデルたちに触発されて、23歳から26歳まで、世界一周一人放浪18カ国を旅しました。帰国後は、そのパワーで大阪のライブハウスファンダンゴを創り、ウルフルズ、リクオを世に出し、子育てと共に一時休業。
 そして、2010年に江の島の海さくらミュージックコンサートにインスパイアされて大阪海さくらを設立。音楽+ゴミ拾いのコラボレーションを企画し、今まで環境美化に興味のなかった層を取り込むことに力を入れています。



連携・提携先

大阪湾見守りネット
 特定非営利活動法人 環境教育技術振興会 (NPO法人CAN)
 アマモ種子バンク
 江の島海さくら
 大阪市此花区
 ファンダンゴ
 ホテルロジ舞州
 せんなん里海公園

情報求む！

もし、私たちの活動に興味を持って頂ける方が、いらっしゃいましたら、ご遠慮なく、お声掛けください



NPO地域づくり工房

Bグループ



- 📍 長野県大町市仁科町3302 (〒398-0002)
- ☎ 0261-22-7601
- 📠 同上 (兼用)
- 🔍 <http://npo.omachi.org/>
- 👤 傘木宏夫 (代表理事)
藤井英一 (理事・事務局長)

活動名

自主簡易アセスの普及に向けた支援ツールの開発

助成活動紹介 「自主簡易アセス」の伝道師として活動中！

制度の対象とならない規模や種類の開発行為において、事業者の自主的で簡易な環境アセスメントを行うことを、持続可能な社会の「作法」として定着させるために、実践例と支援ツール（テキストや環境診断ソフト）の開発を行うとともに、その普及のためのセミナー等を開催しました。

3年間の成果 中小規模の開発事業の環境診断に役立つソフト等を公開

- 1) 自主簡易アセス支援サイトでの簡易診断ソフトの公開
 - ①事業の環境影響診断
 - ②太陽光パネル反射光シミュレーション
 - ③緑視率計算サービス
 - ④簡易立地診断マップ（自然との触れ合い活動の場チェック）
- 2) 伝道師としての活動
 - ①公開セミナー等の開催（松本、出雲、東京、大阪、広島、高松・高知、名古屋、熊本など）
 - ②NGOや自治体へのアンケート調査とその結果の学会発表、出版『環境アセス&VRクラウド』
- 3) 実践例の開発
 - ①太陽光発電所計画での自主簡易アセス（3件）
 - ②設計デザインコンペでの簡易アセス
 - ③国際芸術祭の環境社会配慮に対する住民アセス

団体から一言

担当者：傘木宏夫（代表理事）

環境アセスは、地域を知り、行政や事業者、住民と地域づくりや環境保全のあり方について



対話する良い機会です。自主簡易アセスが、地域に根ざして活動する環境NGO・NPOの新しい仕事として広がることを願っています。ぜひ一緒に仕事おこしを進めませんか。

連携・提携先

ご協力に感謝いたします。

- 環境アセスメント学会
- 一般社団法人日本環境アセスメント協会
- 一般社団法人環境パートナーシップ会議
- 一般財団法人最先端表現技術利用推進協会
- 特定非営利活動法人持続可能な社会をつくる元気ネット
- 株式会社フォーラムエイト
- Arcbazar.com（米国マサチューセッツ州）

情報求む！

環境アセスに関するご相談をお気軽にお寄せ下さい。住民意見づくりなどもお手伝いします。

NPO法人モンゴル環境情報センター



観光学科の大学生が地域中学生に地域環境についてグループ学習中

📍 福井県坂井市三国町宿1-9-16

☎ 0776-81-4008

📠 0776-81-4008

🔍 ホームページURL

👤 担当者 西田英郎

活動名

モンゴル国フブスゴル地域における
環境教育を伴うエコツーリズムの確立

助成活動紹介

遊牧民が求めている生活水準を満たすための経済活動として、自然環境の保護+地域振興との融合を目指す観光産業が育成されることが必要である。その結果、①地域社会の雇用を創出し、③若い人達に地域固有の自然や文化、歴史資源との出会いを体験させる環境教育を施すことにより、持続的に自然保護に貢献する人々を生み出すことになる。このことにより「旅行者は地域固有の自然や文化、歴史資源との出会いを地元ガイドや若者から解説を受け、さらには、それを象徴する住民手作りの伝統的製品に目を向け、地域の人々の長い歴史を通じた自然資源との関わりや想いを自らが追体験し満足する」。これらの一連のシステムを確立することを目的とする。

3年間の成果

- * 本地域にエコツーリズム協議会を設立し観光行政の中心として機動させた。
- * フブスゴル地域のツアー運転手は科学的知識を有するツアーガイドとして養成されている。
- * 環境教育を受けた地元中学生の中から30人をツアーガイドとして認定育成した。
- * ツァガンノール地区に居住するツァータン族のルーツが判明。当地の新たな文化的遺産として登録

団体から一言

担当者：西田英郎

Darhadyn湿地帯の中のトブギントールでは、世界的にも稀な永久凍土の上に生成するピンゴの群生地、温暖化現象による永久凍土の溶解によってメタンガスの突出および倒木現象、年毎の湿地隣接地の砂丘移動が見られる。また、ラムサール条約登録の中心湿地である、デッド・ツァガンノールは湿他帯の中で最も風光明媚の地で野鳥の飛来も多く、この湿地全体が湧き水から生成されている世界的にも非常に稀有な地である。



連携・提携先

モンゴルNPO法人：モンゴル森林情報センター
モンゴル国立教育大学観光学科
フブスゴル地域運転手協会
エコツーリズム協議会



(特非)環境とくしまネットワーク



2016/3開催の3地区五団体への自然エネルギー発電セミナーから

📍 徳島県鳴門市鳴門町高島字竹島462
☎ 080-5666-2276
📠 088-687-2276
🔍 <http://kankyoutokushima.web.fc2.com/index.html>
📄 島田 公

活動名

「地域主導型」 四国(志国)創生
・地エネ利活用プロジェクト

助成活動紹介

自然エネルギーは各地域の気候風土に深く関係し、賦存量すら、住む人々が自ら確認することも困難です。地域の人々が、地域にあるエネルギー資源の事業化や地産地消あるいはエネルギー事業化・商品化を行えば、産業経済や消費生活を改善し、地域外へのエネルギー支払を圧縮することで地域経済循環を豊かにし、地域活性化に結び付けることも可能です。小規模分散型であることから、各産業関連への広がりを持たせれば地域の雇用創出につながります。プロジェクトでは、四国四県各地域において私たち四国人が本格的自然エネルギー事業に取り組む上で適切な技術的手法・関連ソフト&ハード等を学び、地域活性化につながる自然エネルギーの導入推進の方策について考え地エネ実証と環境気象測定を実施しています。

3年間の成果

- ・「地域主導型」による地域資源を活用した市民参加協働スタイルの発電システムの構築
- ・再生可能エネルギープランの現地測量・検討と地域社会的な拡充と効果試算
- ・対象選定地区における実証小型化発電(太陽光,風力,水力,太陽熱)を活用してデータ取得分析
- ・自然エネルギー利活用した専門分野の技術的セミナー実施と地域独立型小規模エネルギー運営プランの提案書作成と提出(四国3地区)



団体から一言

担当者：島田 公(環境とくしまネットワーク理事長)
地エネ利活用による地域活性化は、自然エネルギーを増やせば良いというだけの話ではなく、エネルギーの生産、消費のあり方の根本的転換、大規模集中型から小規模分散型への転換を伴います。エネルギー自治やエネルギーの地産地消等も含むエネルギーをめぐる社会の仕組みの転換、私たちのこれまでの生活のあり方の見直しも重要です。地域で自然エネルギーの利活用を推進すること、地域活性化、地域再生や地域振興と繋げて自然エネルギーの利活用を進めていくことは、地域からのエネルギー転換を担うものとして備えることが出来ます。地域主導によるエネルギーの転換活用を推進することが次世代に繋ぐ地域づくりへの取組のスタートと考えます。



連携・提携先

(特非)奥塩江交流ボランティア協会・(有)角野製作所
四国中央市LOHAS倶楽部・ロハス企業組合
にいはま環境市民会議・なると環境市民会議
「環境+建築」ネットワーク・(株)きんでん四国支社
徳島大学大学院SAS研究部・社/日本有機資源協会
徳島県域カーボン・オフセット推進ネットワーク
(特非)八丈島産業育成会・瀬戸内活性化事業研究会

情報求む！

地域創生/活性化に自然エネルギー利活用に関心・興味のある地域団体、企業の方等、是非一緒に!!

また、地域(田舎)からの情報メッセージ募集中!!



(特非)

国際青年環境NGO A SEED JAPAN



- 〒110-0005
東京都台東区上野5-3-4 クリエイティブOne秋葉原ビル7F
- ☎ 03-5826-8737
- ☎ 03-3834-1025
- 🔍 <http://www.aseed.org/>
- 👤 担当:西島香織

Bグループ

活動名
普及啓発・人材育成・国内外ネットワーク構築を通じた、若者による持続可能な社会構築に向けた金融システムづくり

助成活動紹介

自然環境破壊につながる森林開発や、気候変動問題につながる石炭産業などには、たくさんのお金が投資・融資されています。そこで私たちは、環境に悪影響を及ぼす開発・事業を無くすために、大手民間銀行7行に対して「環境に配慮した投融資方針」の策定を求める活動をしています。

具体的には、Webサイト「Fair Finance Guide Japan」の中で銀行を「社会性」という観点で格付けし、公開しています。普及のために各地でセミナーを開催したり、野外イベントへの出展や海外ゲストを招いたシンポジウムの開催、教育機関で配布できるような冊子の作成を行っています。また、毎年各社会問題と金融機関との関係性を調査したレポートも発行しており、その普及にも努めました。

3年間の成果

毎年、評価項目の微修正が行われたため厳密な比較は困難であるものの、スコア合計点(各テーマごとに100点満点)上昇が最も大きい金融機関では、22ポイントの上昇がみられました。大手銀行のスコア合計を、2016年4月までに平均8.2ポイントあげることができました。

Webサイトへのアクセス数は約42,000件、Facebookページは4,500件を超えました。経済系メディア・大手新聞社・業界紙等のメディア20件以上に掲載されました。また、2015年度の日経ソーシャルイニシアチブ大賞のファイナリストに選ばれるなど、メディアにも注目していただきました。

団体から一言

担当者：西島香織

A SEED JAPANは10年以上にわたって、「私たちの預金と社会問題の関係」についてアクションを行ってきました。その中で、大変熱心に私たちの声に耳を傾けてくれる金融機関担当者の方も多くいらっしゃいました。

社会問題がますますグローバル化・複雑化する中、その解決の糸口として「お金の流れ」に焦点を充てることは重要になってきていると感じています。

どの分野の社会問題にも必ずつながる分野ですので、皆さんと一緒に、よりよい経済を作っていきたいと考えています。

まずはWebサイトをご覧ください！

<http://fairfinance.jp/>

連携・提携先

NPO法人「環境・持続社会」研究センター(JACSES)

NPO法人アジア太平洋資料センター(PARC)

NPO法人メコン・ウォッチ

認定NPO法人 国際環境NGO FoE Japan

熱帯林行動ネットワーク(JATAN)

NPO法人オックスファム・ジャパン

公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本

Green Economy Forum

情報求む！

Webサイトから、金融機関に実際にメッセージを送ることができます。「環境破壊につながる投融資はやめてください」という声を届けてください。メッセージを送っていただいた方はぜひお知らせ下さい。

<http://fairfinance.jp/bank/topics/climate-change/>



NPO法人日本エコツーリズムセンター

Bグループ



GSTC(Global Sustainable Tourism Council)総会(H28.10月/韓国)で活動成果の発表とネットワーク構築を行っている様子

📍 東京都荒川区西日暮里5-38-5

☎ 03-5834-7966

📠 03-5834-7972

🔍 <http://www.ecotourism-center.jp/>

👤 瀧野芳

活動名

サステイナブルツーリズム国際認証制度の日本導入・普及について

助成活動紹介

サステイナブル・ツーリズム国際認証は、観光地の自然や文化を守り・引き出し・活かしながら持続可能な観光地域づくり・経営を行うモノサシとなる国連推奨の基準です。基準を活かした観光地域づくりを行うことで、地域自体のサステナビリティを持たせ、旅行者にも日本の風土全体を尊重するツーリズム(高単価・長期滞在等)を目指します。世界各国で導入が進む中、日本での展開を図り、国内の観光事業者や地域が持続可能な観光を志向してくれるよう、普及活動を進めます。

3年間の成果

ツール作成・・・サステイナブルツーリズム国際認証日本語版、教材(事例集)
人材育成・・・The Global Sustainable Tourism Council公認トレーナーの育成
普及啓発・・・公開研究会、フォーラム開催。国内外のイベント参加によるネットワーク構築

団体から一言

担当者：瀧野芳

国際認証の理解、翻訳作業という基礎的な活動からはじまり、今後は認証を活かした観光地域づくりを行っていきます。

ここまで来るのに大変苦労をしました。大変とつきにくい言葉ですが、持続可能な観光地域づくりに役立てられればと思います。中国・韓国・タイなどでは国策として既に導入がすすんでいます。是非、より多くの方に関心を持ってもらえるよう取り組んでいきます。



連携・提携先

観光庁/国連世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センター/(一財)アジア太平洋センター/秋田県/仙北市/(一社)田沢湖角館観光連盟/(公財)人日本観光振興協会/(公大)国際教養大学/Asian Ecotourism Network/(株)わらび座/アドベンチャーバケーションネットワーク/(特非)エコロジ協会/(特非)大雪山自然学校/マイクライメイトジャパン(株) 他
※秋田フォーラム(2月開催)後援・連携団体

情報求む！

関心のある観光地



NPO法人河北潟湖沼研究所



水路での外来植物除去活動、市民協働無農薬水田での作業、河北潟のヨシを利用したヨシ舟づくり

- 石川県河北郡津幡町字北中条ナ9-9
- 076-288-5803
- 076-255-6941
- <http://kahokugata.sakura.ne.jp>
- 担当：番匠尚子

活動名

カーボン・オフセットの活用を展望した協働による水辺と農地の保全活動の推進

助成活動紹介

石川県で一番大きな湖・河北潟とその周辺地域で、市民協働による水辺保全活動やヨシ原保全のためのヨシ刈り・ヨシ舟作りと乗船体験、水辺の外来植物除去活動、無農薬の米作り、農家との協働による周辺圃場で減農薬栽培を広げる取り組み等を実施。また、これらの活動から生まれた農産物や堆肥の普及活動を行った。さらに活動による環境改善効果等の調査・研究をすすめた。

3年間の成果

■水辺保全活動への年間参加者が助成前の約100名から約300名となり活動が活性化、特にヨシ舟作りと乗船体験は28年度は計150名参加。■市民協働で1,400㎡の圃場で3年間無農薬で米栽培を継続、のべ416人が作業に参加。■農家と協働による減農薬栽培圃場が約21,000㎡できた。■河北潟から近い金沢市中心部住民に活動や農産物を直接PRするため金沢駅西で27年4月よりマルシェを開催、28年10月末までに52回実施。■水質調査を9回実施、内灘砂丘の農地利用の実態調査を夏と秋の2回実施し、作付けごとの分布や面積を測量した。

団体から一言

担当者：番匠尚子

今の河北潟には水質やヨシ原の衰退、外来植物の繁茂等の問題もありますが、たくさんの生きものが見られたり、干拓地や沿岸に広がる農地とその農産物等魅力的なところもたくさんあります。水辺や田んぼで活動していると、クサガメを掘り出したり、コチドリがすぐそばで鳴いたり、50cm以上あるハッタミミズが出てきたり、生きものが身近に感じられて、そして色々な人と出会うことができます。楽しいところです。河北潟は金沢駅から30分ほどで着きます。ぜひ一度来てみてください。一緒に活動しましょう。

連携・提携先

河北潟干拓土地改良区
河北潟沿岸土地改良区
河北潟自然再生協議会
金沢市・かほく市・津幡町・内灘町
河北潟地域の農家
河北潟地域の住民
石川工業高等専門学校
金沢星稷大学

情報求む！

活動から生まれた農産物等の普及にむけて連携できる消費者団体等を探しています。また都市部から水辺での作業や農地での田植え体験等参加したい方、歓迎いたします。